

**学校名** 川口市立幸町小学校  
**所在地** 川口市幸町3丁目8番33号  
**電話** 048-251-2851

## 1 本校の概要

本校は、川口駅から徒歩数分の立地にあり、高層マンションと商業ビルに囲まれた所である。648名（通常学級20、特別支援学級3）の児童は、保護者・地域の皆様に温かく見守られながら、明るくのびのびと学校生活を送っている。

学校図書館については、294㎡あり、とても広いうえに絨毯コーナーもあり、多くの児童がゆったりとくつろいで利用している。



## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・読書の楽しさを知り、読書習慣を身につける取組

### (2) 実践の概要

#### ア 「読書タイム」(木曜日)

- ・毎週木曜日の朝（15分間）、児童と教師が読書を行っている。

#### イ 読み聞かせグループ「幸町たんぼぼ」による読み聞かせ

- ・毎週木曜日の朝（15分間）、各学年をローテーションして行っている。

#### ウ 担任による読み聞かせ

- ・木曜日の朝（15分間）、月1回程度実施している。

#### エ 横曽根おはなしたまて箱による読み聞かせ

(45分間)

- ・1年生と2年生は、年2回、4年生から6年生は、年1回行っている。

#### オ 図書委員による紙芝居

- ・週1回昼休みに低学年対象に行っている。  
(絨毯コーナーにて)

#### カ 図書委員によるポスター作り

- ・図書委員の児童が、全校に読んでもらいたい本、自分がお薦めする本のポスターを描き、図書館内に掲示している。

#### キ 図書委員による「しおり」作り

- ・40冊読んだ毎に、図書委員手作りのしおりをプレゼントしている。このしおりが人気で、読書量が増えている。

#### ク 学校図書館へ行きたくなる環境づくり

- ・図書ボランティアの方に、季節ごとの飾りつけをしてもらったり、本のポップを作ってもらったりしている。



#### ケ 電子化による貸出

- ・誰がよく本を借りているのか、どのような本が人気なのか等、統計が一目瞭然で分かるので、その結果を担任に知らせたり、図書購入に役立てたりしている。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

- ・読み聞かせの充実により、児童の読む本のジャンルが広がってきた。
- ・新しい本のコーナーを作ったことで、本を借りる児童がととも増えた。
- ・学校図書館司書が、学習に関する本をすぐに取り揃えてくれるので、図書資料を活用した学習に大きく役立っている。

### (2) 課題

- ・休み時間に、なかなか時間がとれない高学年の利用が少ない。高学年がもっと、積極的に利用したくなるような工夫を考えていきたい。